



平成26年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年7月30日

上場会社名 三櫻工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 篠原 利幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務管理部長

(氏名) 秋山 正貴

TEL 03-5793-8417

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	24,298	9.1	1,266	8.4	1,794	52.8	889	43.6
25年3月期第1四半期	22,264	25.2	1,168	51.1	1,174	50.1	619	28.2

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 2,551百万円 (162.1%) 25年3月期第1四半期 973百万円 (0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	24.41	0.00	0.00
25年3月期第1四半期	17.00	0.00	0.00

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
26年3月期第1四半期	79,594		40,608		48.0		1,049.94	
25年3月期	74,873		38,512		48.6		999.41	

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 38,214百万円 25年3月期 36,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 0.00	円 銭 10.50	円 銭 0.00	円 銭 10.50	円 銭 21.00
26年3月期	0.00	10.50	0.00	10.50	21.00
26年3月期(予想)		10.50	0.00	11.50	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	52,000	18.6	2,200	7.1	2,400	37.7	1,100	20.9	30.22	
通期	108,000	17.3	4,500	24.1	4,600	37.8	2,300	41.2	63.19	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0社 (社名) 、除外 0社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	37,112,000 株	25年3月期	37,112,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	715,945 株	25年3月期	715,944 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	36,396,056 株	25年3月期1Q	36,396,208 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 繼続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、米国では、緩やかな景気回復の傾向が続きましたものの、欧州では債務問題による停滞感が継続しております。アジアでは中国の経済成長率の低下が懸念され、先行きへの不透明感が続いております。日本では、現政権・日銀の経済政策により株式市場の回復等がみられ、景気持ち直しの期待が高まりました。

自動車業界におきましては、日本では国内市場の伸び悩みおよび輸出の減少により自動車の生産・販売は前年同期を下回りましたが、北米・中南米、アジアでは伸展が見られました。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品は、取引先自動車メーカーにおける自動車生産の増加傾向が続いたことにより、前年同期と比べて生産が増加いたしました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は242億98百万円（前期比9.1%増）となりました。営業利益は12億66百万円（前期比8.4%増）、経常利益は17億94百万円（前期比52.8%増）、当期純利益は8億89百万円（前期比43.6%増）と増収増益となりました。

製品別では、車両配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレージング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、および樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）のいずれの製品も、前期と比べて売上が増加いたしましたが、車両安全製品（シートベルト用）は売上が減少いたしました。

所在地別セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

国内自動車生産台数の減少による販売減少により、売上高は97億27百万円（前期比11.4%減）、営業利益は8億71百万円（前期比12.6%減）となりました。

② 北米・中南米

自動車生産台数の伸張および新規受注製品の増加に伴い、売上高は79億13百万円（前期比23.0%増）となりましたが、新規受注製品の立ち上げに関連する費用等が増加したため、営業利益は1億30百万円（前期比27.0%減）となりました。

③ 欧州

英国等の取引先自動車メーカーからの受注の増加により、売上高は11億50百万円（前期比19.0%増）となりました。また、営業利益は、業務の効率化による費用削減の効果により改善し、16百万円（前期は15百万円の営業損失）となりました。

④ 中国

取引先自動車メーカーの生産調整による影響を受けたものの、売上高は16億39百万円（前期比7.9%増）となりました。しかしながら、新規製造拠点の立ち上がり費用を計上したこと等により1億11百万円の営業損失（前期は72百万円の営業損失）となりました。

⑤ アジア

東南アジアにおける自動車市場が伸長したことにより、売上高は38億68百万円（前期比63.1%増）、営業利益は4億74百万円（前期比207.8%増）と大幅な増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第一四半期末の総資産は795億94百万円となり、前連結会計年度末に比べて47億21百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の減少5億37百万円、売上債権の増加16億71百万円、たな卸資産の増加7億80百万円、有形固定資産の増加23億39百万円、投資有価証券の増加5億16百万円等であります。

負債合計は389億86百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億25百万円増加しました。主な要因は短期借入金

の増加15億41百万円、未払金の増加6億80百万円、賞与引当金の増加6億27百万円、長期借入金の減少7億42百万円、退職給付引当金の増加2億40百万円等であります。

純資産は406億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて20億96百万円増加しました。主な要因は四半期純利益による増加8億89百万円、配当金支払による減少3億82百万円、その他有価証券評価差額金の増加3億31百万円、為替換算調整勘定の増加10億2百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が17億42百万円、減価償却費が10億71百万円、売上債権の増加による資金減が9億15百万円、仕入債務の減少による資金減が10億30百万円、たな卸資産の減少による資金増が1億18百万円、未払金の増加による資金増が5億89百万円あったことなどにより、14億92百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が16億65百万円あったことなどにより、17億90百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加による収入1億76百万円、長期借入金の返済による支出1億91百万円、配当金の支払による減少3億82百万円などにより、4億37百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末と比較して5億37百万円減少し、71億73百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 繙続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません・

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 842	7, 304
受取手形及び売掛金	13, 601	15, 272
商品及び製品	3, 412	3, 588
仕掛品	3, 072	3, 554
原材料及び貯蔵品	7, 097	7, 218
繰延税金資産	758	940
その他	1, 681	1, 967
流動資産合計	37, 462	39, 844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14, 423	14, 974
機械装置及び運搬具	44, 874	47, 931
工具、器具及び備品	8, 463	8, 393
土地	3, 844	3, 883
リース資産	202	202
建設仮勘定	1, 975	2, 213
減価償却累計額	△46, 876	△48, 883
減損損失累計額	△500	△522
有形固定資産合計	26, 405	28, 191
無形固定資産		
リース資産	75	64
その他	674	646
無形固定資産合計	749	710
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 087	6, 603
長期貸付金	1	3
繰延税金資産	3, 606	3, 533
その他	563	710
投資その他の資産合計	10, 257	10, 849
固定資産合計	37, 411	39, 750
資産合計	74, 873	79, 594

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,068	10,114
短期借入金	8,563	10,104
未払金	1,139	1,819
リース債務	71	65
未払法人税等	1,251	1,156
未払消費税等	215	292
賞与引当金	833	1,460
役員賞与引当金	28	61
製品保証引当金	143	137
その他	1,289	1,555
流動負債合計	23,600	26,762
固定負債		
長期借入金	2,027	1,284
リース債務	91	76
退職給付引当金	10,384	10,624
役員退職慰労引当金	174	174
繰延税金負債	85	65
固定負債合計	12,761	12,224
負債合計	36,361	38,986
純資産の部		
株主資本		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	30,556	31,062
自己株式	△477	△477
株主資本合計	36,558	37,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,245	2,576
為替換算調整勘定	△2,428	△1,427
その他の包括利益累計額合計	△183	1,149
少数株主持分	2,137	2,394
純資産合計	38,512	40,608
負債純資産合計	74,873	79,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	22,264	24,298
売上原価	18,694	20,220
売上総利益	3,570	4,078
販売費及び一般管理費	2,402	2,812
営業利益	1,168	1,266
営業外収益		
受取利息	5	8
受取配当金	29	37
為替差益	41	576
その他	20	19
営業外収益合計	94	640
営業外費用		
支払利息	68	91
その他	20	22
営業外費用合計	88	113
経常利益	1,174	1,794
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	1	53
特別損失合計	1	53
税金等調整前四半期純利益	1,174	1,742
法人税、住民税及び事業税	728	927
法人税等調整額	△193	△230
法人税等合計	536	697
少数株主損益調整前四半期純利益	638	1,045
少数株主利益	19	156
四半期純利益	619	889

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	638	1,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△401	331
繰延ヘッジ損益	39	—
為替換算調整勘定	697	1,175
その他の包括利益合計	335	1,506
四半期包括利益	973	2,551
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	897	2,221
少数株主に係る四半期包括利益	76	329

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,174	1,742
減価償却費	1,023	1,071
のれん償却額	—	11
有形固定資産除却損	1	53
受取利息及び受取配当金	△34	△45
支払利息	68	91
有形固定資産売却損益（△は益）	△0	△1
売上債権の増減額（△は増加）	△1,008	△915
たな卸資産の増減額（△は増加）	△616	118
仕入債務の増減額（△は減少）	△119	△1,030
未払金の増減額（△は減少）	82	589
賞与引当金の増減額（△は減少）	620	627
退職給付引当金の増減額（△は減少）	120	240
その他	△64	△18
小計	1,246	2,531
利息及び配当金の受取額	34	45
利息の支払額	△92	△79
法人税等の支払額	△1,283	△1,006
過年度法人税等の支払額	△659	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△754	1,492
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,222	△1,665
有形固定資産の売却による収入	0	1
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	63	△122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,162	△1,790
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△215	176
長期借入れによる収入	1,233	—
長期借入金の返済による支出	△154	△191
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△346	△382
少数株主への配当金の支払額	△18	△40
財務活動によるキャッシュ・フロー	500	△437
現金及び現金同等物に係る換算差額	191	198
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,225	△537
現金及び現金同等物の期首残高	11,178	7,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,952	7,173

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	10,974	6,433	966	1,519	2,372	22,264	—	22,264
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,029	28	—	222	23	4,302	△4,302	—
計	15,003	6,461	966	1,741	2,395	26,566	△4,302	22,264
セグメント利益 又は損失 (△)	996	178	△15	△72	154	1,241	△74	1,168

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、たな卸資産等の調整額△74百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失 (△) は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	9,727	7,913	1,150	1,639	3,868	24,298	—	24,298
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,221	51	—	436	16	4,723	△4,723	—
計	13,947	7,964	1,150	2,075	3,885	29,021	△4,723	24,298
セグメント利益 又は損失 (△)	871	130	16	△111	474	1,379	△112	1,266

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) 売上高の調整額△4,723百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

(2) セグメント利益の調整額△112百万円には、たな卸資産の調整額15百万円が含まれております。

2 セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。